

共通機器		
取扱説明書	クランプ式パルス検出器	形式
		CLSP

## ご使用いただく前に

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

### ■梱包内容を確認して下さい

・クランプ式パルス検出器 .....1台

### ■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

### ■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

## ご注意事項

### ●供給電源

・許容電圧範囲、消費電流  
 スペック表示で定格電圧をご確認下さい。  
 定格電圧 12 V DC の場合 12 V DC  $\pm$  10 %、最大 5 mA

### ●取扱いについて

・取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源および入力信号を遮断して下さい。

### ●設置について

・屋内でご使用下さい。  
 ・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。  
 ・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。  
 ・周囲温度が 0 ~ 55℃ を超えるような場所、周囲湿度が 80 % RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。

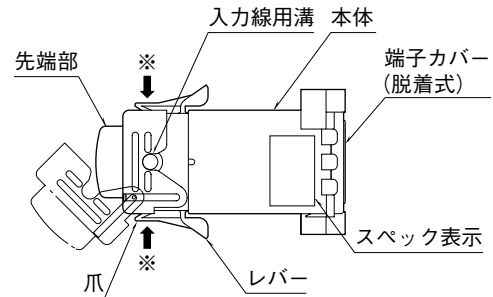
### ●配線について

・配線は、ノイズ発生源（リレー駆動線、高周波ラインなど）の近くに設置しないで下さい。  
 ・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。

### ●その他

・本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能を満足するには 10 分の通電が必要です。

## 各部の名称

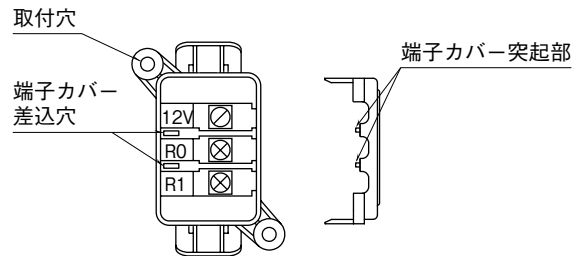


※、結束バンド固定位置

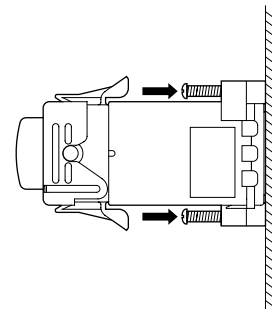
## 取付方法

### ■本体の取付方法

- ①端子カバーを取外し、端子接続図に従い配線して下さい。ケーブルの差込方向にご注意下さい（配線の項をご参照下さい）。
- ②端子カバーの突起部を端子カバー差込穴に合わせて取付けて下さい。端子カバーの向きにご注意下さい。



- ③取付穴を利用し、ねじで本体を壁に固定して下さい。



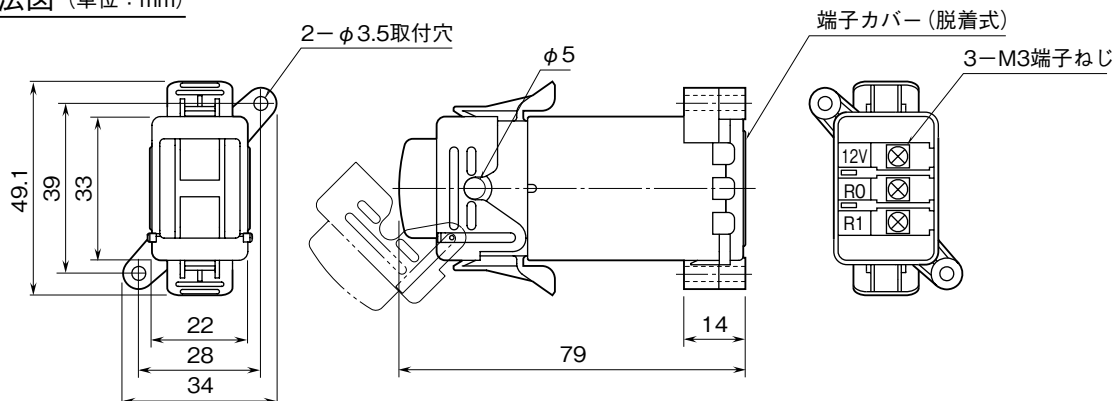
### ■入力線の取付方法

- ①レバーの両側を押し、爪を外してから先端部を引いて下さい。
- ②入力線を溝に通して下さい。
- ③先端部を元に戻してから、レバーを結束バンドなどで固定して下さい。

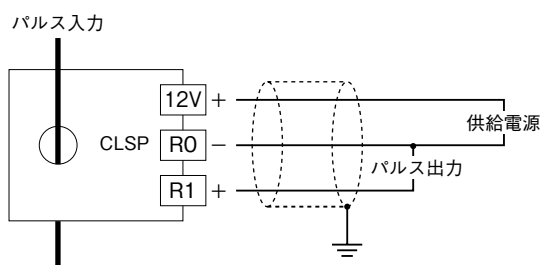
## 接 続

各端子の接続は端子接続図を参考にして行って下さい。

### 外形寸法図 (単位: mm)



### 端子接続図



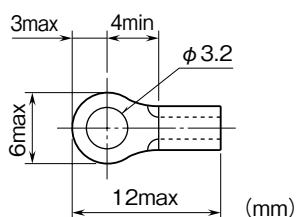
## 配 線

### ■圧着端子

圧着端子は、下図の寸法範囲のものを使用して下さい。また、Y形端子を使用される場合も適用寸法は下図に準じます。

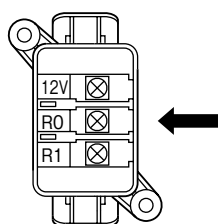
推奨圧着端子: R 1.25 - 3 (日本圧着端子製造、ニチフ)  
(スリーブ付圧着端子は使用不可)

適用電線: 0.3 ~ 0.75 mm<sup>2</sup>



### ■ケーブルの挿入方向

下図の方向に従ってケーブルを接続して下さい。接続後、端子ねじを確実に締付けて下さい (締付トルク 0.5 N・m)。



## 点 検

- ①端子接続図に従って結線がされていますか。
- ②供給電源の電圧は正常ですか。  
端子番号 12V - R0 間をテスタの電圧レンジで測定して下さい。
- ③入力信号は正常ですか。
- ④出力信号は正常ですか。

## 雷対策

雷による誘導サージ対策のため弊社では、電子機器専用避雷器<エム・レスタシリーズ>をご用意致しております。併せてご利用下さい。

## 保 証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。